

フレンズ・オブ・ジャパン帰国留学生懇談会及び新規留学生壮行会の実施（2023 年度）

在ボツワナ日本国大使館

令和5年8月31日

8月24日、大使公邸にて日本への留学経験のあるボツワナ人及びこれから日本での留学に向かうボツワナ人を招待し、帰国留学生懇談会及び新規留学生壮行会を実施しました。文部科学省の国費外国人留学制度やJICA長期研修制度等を利用し、これまでに多くのボツワナ人学生が日本に留学しています。帰国した学生は、ボツワナ国内や日本を含む海外にて、大学・研究機関の教授・講師として活躍したり、政府関係機関に復職し、国内行政に携わっています。

国費留学生では、2023年度大使館推薦国費外国人留学生（研究留学生）1名、大使館推薦国費外国人留学生（教員研修生）3名、大学推薦国費留学生（研究留学生）1名の計5名が9月中に日本に向けて出発します。また、同じく9月中にボツワナを発つ予定のJICA長期研修員（資源分野の人材育成プログラム1名、アフリカの若者のための産業人材育成（ABE）イニシアティブ2名、SDGsグローバルリーダーコース2名）の計5名も、今回の壮行会に参加しました。10名のボツワナ人学生は、10月から日本各地の大学院で学ぶ予定です。

冒頭挨拶において、大森摂生駐ボツワナ日本国大使は、10名の学生が学ぶ大学や各地方の特徴を紹介しつつ、日本政府は様々な人材育成プログラムを通じてボツワナ政府を支援している旨、述べました。懇談会には当地外務省及び教育・技術開発省関係者も来賓として出席し、国費留学制度を始めとする我が国の支援に謝意が表されました。また、参加した帰国留学生及び新規留学生は活発にネットワーキングを行いました。



大森大使による歓迎の挨拶



出席者による記念撮影